

新型コロナウイルスワクチン接種の実施状況等について(第3報)

今月から高齢者に続いて、基礎疾患を有する者、60歳から64歳の方及び介護サービス従事者等市独自の優先接種の対象の方への接種を始めています。市内の医療関係者等のご協力により、接種は順調に進んでいると考えています。

現在の接種状況とともに、今後の進め方等について下記のとおりご報告します。

記

1. 接種の状況について (7月27日(火)時点)

- ・ 12歳以上人口※ 157,449人 【うち高齢者 54,477人】
- ・ 1回目接種者数 60,132人 (38.2%) 【うち高齢者 44,737人(82.1%)】
- ・ 2回目接種者数 33,296人 (21.1%) 【うち高齢者 32,554人(59.8%)】

※R3.3.31時点の住民データを基に、令和4年2月末に満12歳以上となる人数

2. 高齢者への接種等の状況について

7月27日(火)時点での高齢者への接種状況は「1.」のとおりです。

また、8月以降の高齢者の1回目接種の予約数は約2,000件となっているなど、現時点で、高齢者については約48,000人(約88%)が1回目接種済みまたは接種予定と見込んでいます。

3. 59歳以下の方への接種について

すでにご案内している55~59歳の方のほか、50~54歳の方についても8月6日(金)を予約開始日とし、40~49歳の方は8月13日(金)を予約開始日とします。なお、集団接種の開設日変更のため1回目の接種日について8月9日(月)からのご案内していましたが、8月14日(土)からとします。39歳以下の方の予約については、9月中旬以降に開始する予定です。別添の資料1をご参照ください。

市民の皆さまには、市のホームページ(ワクチン特設サイト)、防災行政無線、ケーブルテレビ及び新聞折り込み広告(8月1日(日)朝刊予定)等により周知します。

対象者	予約開始日		1回目の接種日	
	集団接種	個別接種	集団接種	個別接種
満50~59歳の方	8月6日(金)	8月6日(金)	8月14日(土)~ 9月3日(金) 予約枠は約7,000人分。	医療機関ごとに異なります。
満40~49歳の方	8月13日(金)	8月13日(金)		
満39歳以下の方	9月中旬以降、年齢の高い順に予約を開始する予定です。詳細については、出雲市特設サイトや新聞折り込みチラシ等で別途お知らせします。			

※年齢は令和3年度中に達する満年齢(令和4年4月1日時点での年齢)で区分します。

※表の塗りつぶしの箇所は、今回、新たに決定しご案内する情報です。

4. 障がい者施設入所者への接種について

障がい福祉サービス従事者については、市独自の優先接種対象として今月から接種を進めているところですが、障がい者施設に入所されている方についても、施設の嘱託医等と調整し今月から接種を始めています。対象となる施設数は41施設、接種希望者は約300人となっています。

5. ワクチン供給量の見込みと接種ペースについて

8月の国から本市へのワクチン供給量は29,250回分(25箱)であり、9月は未定ですが23,400~29,250回分(20~25箱)程度と見込んでいます。そのため、8月中旬以降の接種ペースは、現在の週12,000回程度から約半数の週6,000~7,000回程度として、予約数等を調整しながら進めていく考えです。

6. 集団接種の開設日等の変更について

「5.」に記載のとおり、今後、ワクチンの供給量が減少することから個別接種及び集団接種の接種回数を縮小することとなります。また、接種対象が就労世代となることも踏まえ、8月14日(土)以降の集団接種については、平日を縮小し土日を拡充することとします。別添の資料2をご参照ください。

7. 商工団体を通じた中小企業等の接種枠の設定について

本市のワクチン接種は、新型コロナウイルス感染症は年齢の高い人が重症化する傾向があることから、年齢の高い人から接種を実施していく方針で進めていますが、先般もお示ししたとおり、クラスター発生防止と社会機能を維持する観点から市独自の優先対象の設定も行っています。

今回、さらに、経済活動の回復の観点から、商工団体を通じて調整する中小企業等の方の接種枠を、8月14日(土)から開始する第3弾の集団接種の枠の中で、1,008人分(※)を設定します。

※斐川会場の水・木の枠として、168回×2日×3週=1,008人分